

## 第1回いわき市総合計画審議会 議事録

### 1 日 時

平成30年11月19日(月) 10:10~11:15

### 2 場 所

市役所本庁舎3階 第3会議室

### 3 出席委員数

13名

### 4 次第・資料

別紙のとおり

### 5 議 事

- (1) いわき市総合計画審議会の概要について
- (2) 会長・副会長選任
- (3) 説明事項
  - ① 新たな総合計画策定の進め方について
- (4) その他

### 6 議事内容

#### (1) いわき市総合計画審議会の概要について

発言者	主な発言内容
事務局	資料(P1~P3)に基づき説明
事務局	ただいまの説明に対して、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
委員一同	(意見なし)

#### (2) 会長・副会長選任

発言者	主な発言内容
事務局	市総合計画審議会設置条例第5条第1項の規定に基づき、会長、副会長を1名ずつ、互選で選任をお願いしたい。 会長については、会議の議事進行をお願いするほか、必要に応じて会議のとりまとめを行っていただくことになる。 会長、副会長の選任について、ご意見等があればお願いしたい。
委員	事務局の案があれば、ご提示いただきたい。

事務局	昨年度までの市まちづくり市民会議において委員長、副委員長を務めていただいた経緯等を踏まえて、会長にはいわき明星大学の山口委員に、副会長には、いわき商工会議所の根本委員にそれぞれお願いしたいと考えているが、いかがか。
委員一同	異議なし。
事務局	異議なしとのことで、会長を山口委員に、副会長を根本委員にお願いする。

### (3) 説明事項

#### ① 新たな総合計画策定の進め方について

発言者	主な発言内容
事務局	資料（P4～P7）に基づき説明
事務局	ただいまの説明に対して、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
委員	創生総合戦略と総合計画との関係は。
事務局	現行の創生総合戦略は、平成31年度に終期を迎える。このようなことを含めて、新たに策定する総合計画と統合するのか、あるいは、今までどおり別々に策定するのかを本審議会の中で諮っていきたいと考えている。
事務局	その他、ご意見・ご質問があればお願いしたい。
委員一同	(意見なし)
事務局	新たな総合計画策定の進め方については、説明のとおりとさせていただく。 また、今回が第1回目の審議会であることから、総合計画や将来のまちづくり等について、意見や所感を含めて皆様から一言ずついただきたい。
委員	国内だけではなく、海外にも目を向けたまちづくりが必要である。今後、外国人が増加する見込みであるため、地方が外国人を受入れ、教育することで地方に居続けてもらう研究をしている。
委員	いわき市を若者にとって魅力あるまちにしなければならぬが、なかなか若者の減少が止まらないのが現状であり、起業・創業等については、一定の手を打っているものの根本的な見直しが必要と考えている。

委員	<p>一人では解決できない課題に対して、区長をはじめとした近隣の方が力を貸してくださることがある。思いやりのある暮らしやすいまちづくりを目指したい。</p>
委員	<p>地域の経済を発展させ、まちの活性化を図るために、まずは地域以外からの外貨獲得がポイントとなってくると考える。</p> <p>また、人口減少も大きな課題と考えており、各種社会資源を活用しながら交流人口をいかに増加させるかを、自ら勉強や体験をしながら提言していきたい。</p>
委員	<p>本市は13地区に分けられており、各地区で要望があるがその全てを聞いていくのは大変。人口減少が進む中、今後は平を中心とした文化・教育のまちづくりを推進していくべきと考える。</p>
委員	<p>高齢者の割合が増加していく中で、高齢者の医療・介護についての人手不足が問題となっている。しかし、高齢化についての問題は、どの分野においても生じていることから、しっかり考えていくべきだと思う。</p>
委員	<p>お互いが助け合いながら生活できる住みよいまちづくりが必要だと感じている。福祉の視点からまちづくり、ひとづくり等について提言していきたい。</p>
委員	<p>いわきは広い市域で毎週多くのイベントが開催され、色々な魅力があるが、そうした情報をいかに収集し、皆さんに知ってもらうかが課題となっている。</p> <p>自由に、そして気軽に魅力ある情報を共有できるシステムづくりを考えながら、若い世代に向けても発信していくという役割を担っていきたい。</p>
委員	<p>当団体としては、浜通りの再興に向け取り組んでいる。自治体によって復興の進捗は異なっている。まちの存続に関わる問題である。このような取組みを踏まえ、当団体の立場から本審議会において提言していきたい。</p>
委員	<p>水や空気は森林が健全な状態であるかどうかが大きく影響している。本市は、森林が市域の72%を占めている。</p> <p>本年4月に三和の木材が森林認証を取得し、東京2020オリンピックの関連施設で使用してもらえる道筋がたった。</p> <p>中山間地の問題等、色々あるが、森林管理という観点からまちづくりへの影響や効果について提言していきたい。</p>

委員	<p>少子高齢化の中で、学校の統廃合、学区の変更などが増えてきた。今後も学校が減少していくことが予想されている。地域と学校が一体となって、子どもたちを支えていく必要がある。保護者にも参画する意識を持ってもらえるよう取り組んでいきたい。</p> <p>人口減少をどうするかより、その中でどうするかを考えるべき。</p> <p>子どもたちに対して恥ずかしくない10年後を考えていきたい。</p>
委員	<p>個別計画が多々あるが、それぞれが個々のビジョンを描くとまとまりがつかない。各計画が有機的に発展するためには、それらを包括する全体の考え方・方針が新計画では必要になると考える。</p> <p>また、今後は双葉郡の地域との連携など自治体を越えた視点が必要であると思う。</p>
委員	<p>山、川、水、空気、土、動植物、自然物はもちろんのこと、人間も環境の一部であり、私達人間が自然との営みにより生まれる文化や歴史も環境の一部と考える。</p> <p>これまで培った環境情報を活かし、いわきのまちづくりを考えていきたい。</p>

(4) その他

発言者	主な発言内容
事務局	<p>連絡事項として、一点目は、次回の第2回審議会を来年1月中旬から下旬に開催することを考えており、内容としては、委員の課題認識や将来への思い、総合計画に必要な視点についての協議をお願いしたいと考えている。</p> <p>また、第2回の開催前までに、委員の皆様の考えを個別にヒアリングさせていただくことを検討している。ヒアリングでお伺いする日時、場所等については、改めて事務局より連絡する。</p> <p>二点目として、議事録に署名いただく委員2名については、会長の山口委員と、副会長の根本委員を除いて、名簿順で持ち回りにしたい。</p> <p>本日は、名簿順だと、芥川委員と飯田委員に署名をお願いしたい。</p>
事務局	<p>他になければ、以上で本日の会議を終了する。</p>

以上

以上の議事録が正確であることを証するため、次に署名押印する。

平成 30年 11月 29日

議事録署名人 芥川一則 ●

平成 30年 12月 3日

議事録署名人 飯田教郎 ●